

中学理科の評価の観点と評価の方法			
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
定期テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業で扱った内容の知識を問う問題</li> <li>○授業で扱った実験についての理解を問う問題</li> <li>○実験方法を問う問題</li> <li>○実験結果を問う問題</li> <li>○実験器具・試薬の使い方に関する問題</li> <li>○グラフや表・図・スケッチなどを作成する問題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な内容から実験方法や結果を予想する問題</li> <li>○実験結果から課題を考察する問題</li> <li>○実験結果や資料を分析し、特徴や規則性を見いだす問題</li> </ul>	
提出物	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業プリント                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイントや注意点の把握</li> <li>・結果の記載内容</li> <li>・グラフや表の正確さ</li> </ul> </li> <li>○ワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業プリント                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・考察の記載内容</li> <li>・規則性への気付き</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業プリント                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・予想、まとめの記載内容</li> <li>・周囲との対話内容</li> </ul> </li> <li>○ワーク</li> <li>○習熟度確認シート</li> <li>○振り返りカード</li> </ul>
授業での活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発言・発表の内容</li> <li>○前回までの学習内容を授業に生かすことができる。</li> <li>○学習されたことが知識としてしっかりと身に付いている。</li> <li>○実験に班で協力して取り組むことができる。</li> <li>○実験器具の取扱い・方法の説明をよく聞き、正しい操作を身に付けながら実験ができる。</li> <li>○実験結果の記録や整理、資料の活用の仕方が身に付いている。</li> <li>○グラフや表・図・スケッチなどを工夫して完成させ、わかりやすくまとめることができる。</li> <li>○パフォーマンステスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発言・発表の内容</li> <li>○自然の事物・現象の中に問題を見いだすことができる。</li> <li>○結果を予想し、実験に取り組むことができる。</li> <li>○グループでの話し合い活動に参加し、課題解決に向けて意見を言える。</li> <li>○実験結果を分析・解釈し、課題に対しての考察ができる。</li> <li>○実験結果から事物・現象の規則性や法則性を見付け出し、自分の言葉でまとめることができる。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発言・発表のようす、内容</li> <li>○ノート・レポート等における記述</li> <li>○学習内容を積極的に聞き取り、うとする。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞く態度</li> <li>・積極性</li> <li>・周囲との対話</li> </ul> </li> <li>○板書を授業時間内に丁寧に書き取り、内容も工夫したものにしている。</li> <li>○観察・実験に積極的に参加する。 (観察・実験を安全かつ協力して行えているか)</li> <li>○習熟度確認シートを活用し、自らの学習状況を調整する。</li> <li>○振り返りカードを活用し、学習前後での内容理解の深まりを自覚する。</li> </ul>

## 2年 年間計画

### 【物質】 化学変化と原子・分子

1  
学  
期

- 1章 物質の成り立ち
- 2章 物質の表し方
- 3章 さまざまな化学変化
- 4章 化学変化と物質の質量



※化学変化についての授業を通して、化合、分解などにおける物質の変化やその量的な関係について学習すると共に、これらの事象を原子・分子のモデルと関連付けて学び、物質のなり立ちや化学変化のしくみについて学習する。

### 【生命】 生物の体のつくりとはたらき

2  
学  
期

- 1章 生物の体をつくるもの
- 2章 植物の体のつくりとはたらき
- 3章 動物の体のつくりとはたらき
- 4章 動物の行動のしくみ



※生物の体は細胞からできていることを観察を通して学ぶ。また、授業を通して、植物と動物の体のつくりとはたらきを理解する。

### 【地球】 地球の大気と天気の変化

期

- 1章 地球をとり巻く大気の様子
- 2章 大気中の水の変化
- 3章 天気の変化と大気の動き
- 4章 大気の動きと日本の四季



※身近なところでの気象観測を継続的にを行い、その中から天気の変化が大気中の水の状態変化と大気の動きによって引き起こされることを学習する。また、日本の天気の特徴を知り、気象現象がおこる仕組みと規則性を学習する。

### 【エネルギー】 電流とその利用

3  
学  
期

- 1章 電流の性質
- 2章 電流の正体
- 3章 電流と磁界



※電流回路についての授業を通して、電流と電圧との関係および電流のはたらきについて学習する。静電気の性質についても学習し、電流の正体について理解する。また、日常生活と関連付けながら磁気作用や電流と磁界との相互作用について学習する。